

事務事業 No./名 称	■サービス部門 まち-07 旧華頂宮邸管理運営事業 □支 援 部 門									
主管課	都市景観課				関連課					
分野名	都市景観									
目標 (目標値)	文化的価値の高い洋風建築物の保存と活用を図る。									
人口等のデータ	データ区分	25年度		24年度		23年度		備 考		
	人 口	177,895人		177,224人		177,204人		・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	80,295世帯		79,669世帯		79,217世帯				
	事業の対象者数									
運営資源状況	決算値(千円)	15,190		15,528		15,542				
	(国・県)									
	(負担金等)									
	(一般財源)	15,190		15,528		15,542				
	人員配置数	1.5人		1.5人		1.5人				
	人 件 費(千円)	11,496		11,938		12,920				
	協働のパートナー	宅間ボランティアの会 旧華頂宮邸暫定活用運営会議		宅間ボランティアの会		宅間ボランティアの会 旧華頂宮邸活用検討協議会				
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	26,686		27,466		28,462				
	市民1人当りの経費(円)	150		155		161				
	対象者1人当りの経費(円)									
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒									
指 標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)			
入場者数	△	目標値	18,000人	18,000人	18,000人	18,000人	18,500人			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	20,104人	19,061人	19,720人	11,075人				

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止						
旧華頂宮邸管理運営事業	15,190	旧華頂宮邸管理運営事業	15,132	今後の 方向性	A	理由 ・手法	・旧華頂宮邸暫定活用運営会議を運営し、継続的に実験活用を実施し、具体的な活用方針を策定する。 ・大規模な修繕の実施に向け、庁内関係課等と調整を図る。			
				今後の 方向性		理由 ・手法				
				今後の 方向性		理由 ・手法				
				今後の 方向性		理由 ・手法				

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	・(仮称)旧華頂宮邸暫定活用運営会議を設置し、継続的な実験活用等により、具体的な活用方針を策定する必要がある。 ・大規模な修繕を行い、関係法令に適合させる必要がある。												
課題解決のための取組	・旧華頂宮邸暫定活用運営会議を設置(9月)し、具体的な活用方法の策定に向け検討を進めた。 ・地域住民等と協働し、実験活用を実施(3回)した。 ・来場者カウンターの故障が判明したため、これを更新し、正確な来場者数の把握に努めた。							取組の結果	□解 決 ■未解決				
未解決の課題	・旧華頂宮邸暫定活用運営会議を運営し、継続的に実験活用を実施し、具体的な活用方針を策定する必要がある。 ・活用方針に合せた大規模な修繕の実施に向け、庁内関係課等と調整を図る必要がある。												
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			①効率性		○	②妥当性		○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	・旧華頂宮邸暫定活用運営会議を運営し、継続的な実験活用の実施結果を踏まえ、具体的な活用方針を策定する。 ・活用方針に合せた大規模な修繕の実施に向け、庁内関係課等と調整を図る。 ・土地賃借料の縮減に向け、土地所有者との合意形成を図る。							A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		A			
※□事業完了													
評価者名				都市景観課長				大場 将光					

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の 視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
旧華頂宮邸 管理運営 事業	文化的価値の高い洋風建築物の保存と活用を図る				○	○	○	○	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
		676	旧華頂宮邸暫定活用運営会議委員報償費	100	76	○	○	○	○
		676	消耗品費	30	26	○	○	○	○
		676	光熱水費	206	179	○	○	○	○
		676	旧華頂宮邸各所修繕料	667	622	○	○	○	○
		676	旧華頂宮邸洋館及び無為庵修繕料	683	682	○	○	○	○
		676	電信料	50	46	○	○	○	○
		676	旧華頂宮邸ボランティア保険料	31	31	○	○	○	○
		676	庭園公開管理・屋内清掃業務委託料	2,999	3,055	○	○	○	○
		676	屋内警備委託料	300	300	○	○	○	○
		676	屋外警備委託料	315	315	○	○	○	○
		676	庭園等管理(樹木剪定・枝下し等)作業委託料	500	443	○	○	○	○
※□ 事業完了	676	土地賃借料	9,415	9,415	○	○	○	○	
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
※□ 事業完了									
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
※□ 事業完了									
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
※□ 事業完了									
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
※□ 事業完了									